

故障の原因と対策

現象	推定原因	処置・対策
エンジンが始動しない	スタータが回らない、回っても回転が遅い。	バッテリーの放電 液量・比重の点検 充電, 補充
		バッテリー端子の外れ, 緩み及び腐食 清掃後確実に取り付ける
		アース不良 修理
		バッテリースイッチがONになっていない ONにする
		スタータスイッチ不良 取替
		スタータ不良 取替
		リード線断線 修理
	スタータは回転するが始動しない。	調速レバー故障 修理
		燃料がない 燃料を補給する
		燃料フィルタの目詰まり フィルタの清掃, 交換
		エア抜き不良 エア抜きをする
		燃料ソレノイドが作動しない ヒューズの点検。切れているときは原因を調べてから交換する。 燃料ソレノイドの点検, 交換。
	<寒冷時>	燃料が凍っている JIS特3号軽油など寒冷地の燃料を使用する。
		燃料系統の一部に水が貯まり凍っている 暖めて, 燃料タンク・燃料フィルタ・燃料配管中の水を完全に抜く
	エンストする 回転があがらない	エア抜き不良 エア抜きをする
燃料フィルタの目詰まり 燃料フィルタエレメントの交換 フィルタの清掃・交換		
圧縮もれ エンジン修理		
エアクリナーの詰まり エアクリナーエレメント交換		
油圧低下で 停止する	エンジンオイルの不足 オイルを補給する	
	油圧スイッチの不良 スイッチを交換する	
	エンジンオイルフィルタの目詰まり フィルタを交換する	
最高回転数にならない	ガバナロットの調整不良 調整する(短くする)	
	燃料配管にエアが混入 エア抜きをする	
無負荷回転数が高すぎる	ガバナロットの調整不良 ガバナロットの再調整(長くする)	
無負荷回転数が低すぎる	ガバナロットの調整不良 ガバナロットの再調整(短くする)	
	燃料配管にエアが混入 エア抜きをする	
	オーバーヒートする	周囲条件の再確認 排風の回り込みをなくす
冷却水が入っていないか, 少ない 冷却水の点検・補充		
ファンベルトの緩み ファンベルトの点検調整		
ラジエータのコアの目詰まり ラジエータのコアの清掃		
エンジンサーモスタットの異常 エンジンサーモスタットの点検整備		
エアが出ない	アンローダが「始動・暖機」になっている 「運転」に切り換える	
	保圧弁が固着している 保圧弁の分解清掃	

現象	推定原因	処置・対策
安全弁が噴気する	圧力調整弁の調整不良	再調整を行う(ゆるめる)
	圧力調整弁内部または配管の凍結	凍結部にお湯をかける
	制御圧力配管系のエア漏れ	エア漏れ部の点検整備
	安全弁の不良	安全弁の交換
	吸気調整弁ダイヤフラム部からのエア漏れ	吸気調整弁の点検整備
	吸気調整弁ダイヤフラムの破損	ダイヤフラムの交換
吐出量不足 (力が弱い)	アンローダバルブが「運転」になっていない	「運転」に切り換える
	ガバナロッドの調整不良 (最高回転になっていない)	ガバナロッドの再調整をする (短くする)
	エアクリーナーの目詰まり	エアクリーナーエレメントを清掃 または交換する
	負荷側のエア消費量が多い	負荷側のエア消費量の再点検
	負荷側配管途中のエア漏れ	エア配管の点検整備
	圧力調整弁の不良	圧力調整弁を交換する
	コンプレッサオイルフィルタの目詰まり	フィルタを交換する
吐出空気中に油が 混入する (オイル分離不可)	機械の設置が水平でない	機械を水平にする(前後左右10度以内)
	吐出圧力が低すぎる	保圧弁の分解点検
	コンプレッサ油量が多すぎる	停止時に規定レベルになっているか 確認する
	コンプレッサオイル内のドレンが多い	ドレンバルブを開けて、チャンパ内の ドレンを抜く
	オイル戻り配管部の油回収フィルタの目詰まり	油回収フィルタの点検清掃
	アンローダバルブを「運転」の位置にして、エンジンを始動した	アンローダバルブを「始動・暖機」の 位置よりエンジンを始動し、無負荷運転 を充分に行う
	エンジン停止後サーブスバルブもしくは始動放出弁を急速放気した	アンローダバルブを「始動・暖機」の 位置よりエンジンを始動し、無負荷運転 を充分に行う
	オイルセパレータの寿命	オイルセパレータを交換する
吐出空気温度が 高い	周囲条件の再確認	排風の回り込みをなくす
	コンプレッサオイルフィルタの目詰まり	コンプレッサオイルフィルタの交換
	ファンベルトの緩み	ファンベルトの点検整備
	オイルクーラのコアの目詰まり	オイルクーラのコアの清掃
	コンプレッサオイルの不足	補給する
	バイパスバルブの作動不良	点検・交換
ブローオフしない	ブローオフバルブの作動不良	分解・点検